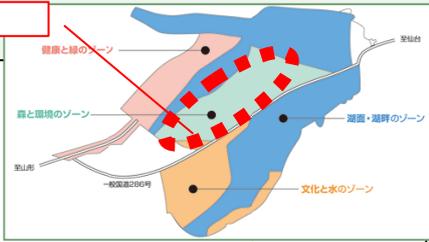




みちのく森の楽校(たより) 第1回

みちのく公園「里山地区」とは？

里山地区



公園区域の中央の釜房湖に突き出した半島で、雑木林とスギ・ヒノキの植林地におかれた里山です。豊かで特徴的な自然環境が多く残されていることから、これらの保全・活用と適切な利用に留意しながら平成26年の開園を目指しています。

これまで、ツリーハウスづくり、樹林地管理や観察会など、さまざまな活動を行ってきました。今年度は、7回シリーズの親子会員活動を行っています。



9月7日(土) 曇り・小雨

現地へ移動

今日から、会員活動の開始！

これまで、平成23年、24年の2年間、大人だけのボランティア活動によって、活動拠点の整備や管理を行ってきました。

26年度の開園の前に、「子供たちにも入ってもらって、いろいろな活動をしてみよう！」という訳で、会員活動をするようになりました。公募をしてみたら、9組、23名の親子(うち子供は11名)の応募がありました。ありがとうございます！

まずは、休憩所「あだこだ」でガイダンス。里山地区のコンセプトやこれまでの活動を説明して、今日の活動のKY(危険予知)活動のあと、しっかりと身支度をして現地へ移動です。



伐倒の仕方

初めての活動は、きこり体験！スギの木を切ります。

ボランティアリーダーが、実際にやってみて、手順や注意事項を説明しました。



①倒したい方向に受け口を作る



受け口



②受け口の反対側に追い口を作る



③受け口がつぶれ、木が倒れる



きこり体験!

続いて、実際の伐倒体験です！
予め、どの木を切ったらよいか、ボランティアが木にマークを付けておきました。

まず、倒す方に障害となるものがないか、よ〜く確認。

続いて「受け口」を作ります。「受け口」づくりもなかなか力が要るので、交代で作業をしました。

そして、また方向を確認。安全第一です。その次が「追い口」づくりです。これも交代の作業です。「追い口」にクサビを打ち込むと、ゆっくり、ダイナミックに木が倒れていきました。



スギの皮むき

伐倒した木は、なるべく早めに皮をむきます。この時期は、まだ木が水を吸い上げているので、皮がむきやすいのです。

皮に切れ目を切れて、木のへらをグイッと入れ込むと、きれいにむけていきました。



丸太切り

伐倒した丸太をのこぎりで玉切りをしました。大きな丸太は二人がかりののこぎりを使いました。



ツリーハウスに登ってみました!

子供たちが気になるのは、もちろん、ツリーハウスです。「登ってみたい!」ボランティアがサポートして、セカンドデッキまで登ってみました。